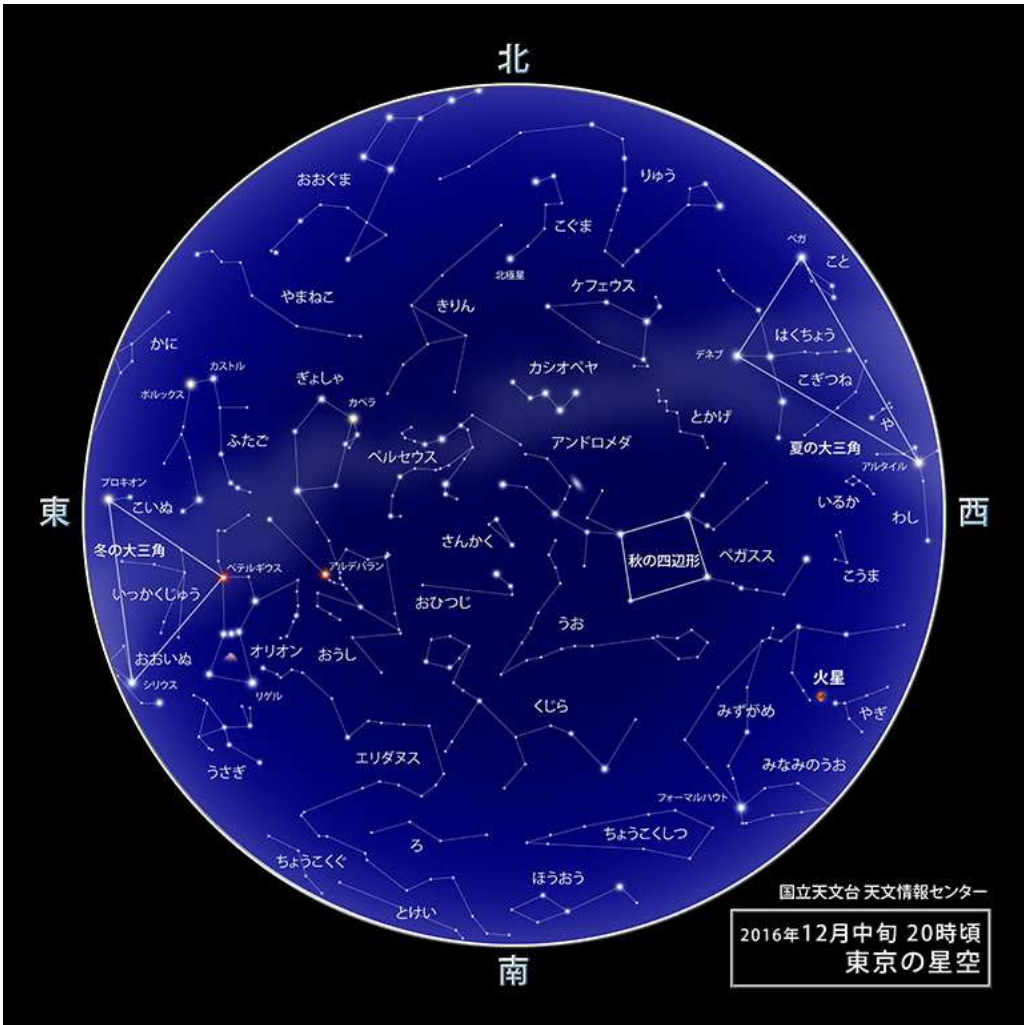


12月の星空案内



12月、秋の星座たちがゆっくりと西の空に移動していき、東の空から冬の星座たちが登場してきています。冬は明るい一等星がたくさんあり、にぎやかな星空を楽しめます。晴れた日には、まずは冬の三大角を探してみてください。

また、12月といえば3大流星群の一つ、ふたご座流星群がピークを迎えますが、今年の極大日12月14日は月明かりの影響があり、観察は難しそうです。※流星群は月明かりがないほうが観察しやすいです。

★12月の星空ガイド★

3日 (土)	月と金星が接近
5日 (月)	月と火星が接近
14日 (水)	ふたご座流星群極大 ○満月
21日 (水)	冬至
23日 (金)	月と木星が接近
29日 (木)	●新月

ふたご座流星群とは??
 ふたご座流星群は毎年12月13日・14日頃を中心に活発に活動する流星群です。毎年安定した出現を見せており、一晩中流星が出現するのが特徴で、流星を初めて見ようという人にもおすすめの流星群です。1月のしぶんぎ座流星群、8月のペルセウス座流星群とともに「三大流星群」と呼ばれています。